



幸田ライオンズクラブ



合同会報2月号

今月のアクティビティ

カンボジア王国シェムリアップ市トラキエット小学校図書館開館式

2012年2月8日LCIF一般援助交付金によって
トラキエット小学校に図書館が建設されてその開館式が
行われた。

当日シェムリアップ市教育長、村長、校長、村民そして
小学生、中学生合わせて約1200人が集まり挙行された。



新築図書館



子供たちの歓迎



歓迎セレモニー



感謝のダンス



テープカット



市教育長からの感謝状



豊坂小学校からの版画のプレゼント



幸田町の小学生からの学用品・楽器等の
プレゼントによりカンボジアの子供たちは
より近く日本の優しさを肌で感じたようだった。



新しい図書館の館内は生徒で満杯





館内に掲示された看板



感謝状

記念にマンゴーの樹を
10本植樹した。
2年前に植樹したマンゴーは
今年見事に実を付けた。
これから沢山の实を生らして
子供たちのオヤツになって
ほしい。



参加者は、世界遺産アンコール・ワットをはじめアンコール・トム、タ・プローム寺院を
観光して遺産の大きさに感動した。



タ・プローム寺院



アンコール・ワット



アンコール・トム

今回のカンボジアに於ける図書館は、岡崎南ライオンズクラブの協力でLCIF一般援助交付金の
事業が出来た。大きな感謝をしたい。さらに、L. 永井孝一 L. 伊藤勝嘉のご両名にも参加して
頂き感謝感謝であった。

事業は、えてして造りっぱなしのことが多い。幸田ライオンズクラブは三年前小学校を建設した。
いわば、「仏」を造った。次は「魂」を入れなければ、なにもならない。
二年前、一年前は生徒たちを世界遺産に連れて行き祖先の偉大さを学ばせた。
今年は、図書館を建て大いに勉強してもらおうと計画し実行した。
子供たちが学び、そしてポルポト政権により破壊された自分の国が立派になること考える大人に
なるよう育ててもらふ事が、ライオンズクラブ国際協会の使命でもあると思う。

エコキャップ回収事業

幸田町の坂崎小学校と中央小学校の2校がエコキャップを集めていると聞き回収会社への運搬のお手伝いをした。エコキャップは800個でポリオ病のワクチン一人分と交換され途上国の子供たちに使われる。



このような事業を通して子供たちの福祉事業の大切さを学ぶこともライオンズ事業の一つと考える。



2月度第一例会 1095回

2月2日(木)

西信例会場において2月度第一例会を開催。カンボジア事業の為に一週間繰り上げの例会となった。



会長挨拶



誕生祝いのL. 伊藤 誠司

会長挨拶はカンボジアに行く時のお土産が、幸田町各小学校及び県立幸田高校からの学用品や楽器など沢山あること。エコキャップの集まりなどの報告があった。



結婚記念日のお祝いを受ける
向かって左から

L. 夏目 一成
L. 栗巣野 勉
L. 小野 芳春

2月度第二例会 1096回

2月23日(木) 西信例会場において2月度第二例会を行った。カンボジア事業が成功したことの報告が沢山の写真を通して行われた。
幸田ライオンズクラブの小さなクラブの大きな事業は、町ぐるみの事業として継続したいものである。



図書館建設の大工さんから贈られた仏像